

資料1-32 一般環境大気中のアスベストモニタリング結果（平成23年度）

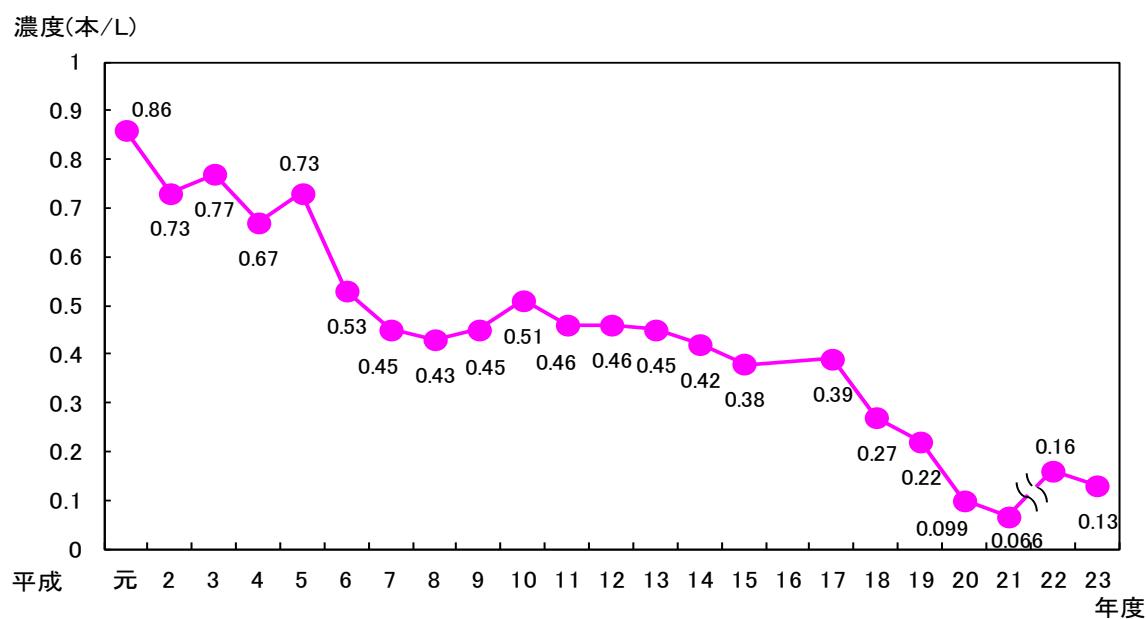
（単位：本/L）

調査地点名		結 果		幾何平均値
		1回目	2回目	
1	平尾小学校局（大正区）*1	0.34	0.22	0.27
2	淀中学校局（西淀川区）*1	0.22	0.51	0.33
3	勝山中学校局（生野区）*1	ND	0.28	0.13
4	大宮中学校局（旭区）*1	0.056	0.22	0.11
5	摂陽中学校局（平野区）*1	ND	0.22	0.11
6	菅北小学校（北区）*1	0.28	0.17	0.22
7	此花区役所（此花区）*2	0.22	0.056	0.11
8	旧淀川区役所（淀川区）*2	ND	ND	ND
9	聖賢小学校（城東区）*1	0.28	0.056	0.13
10	清江小学校（住之江区）*2	0.056	ND	0.056
11	今宮中学校（西成区）*2	0.11	ND	0.078
12	九条南小学校（西区）*2	ND	0.22	0.11
13	茨田北小学校（鶴見区）*1	0.17	0.22	0.19
14	難波中学校（浪速区）*1	0.34	0.17	0.24
15	南港中央公園（住之江区）*2	0.22	ND	0.11
市内平均値		0.13	0.13	0.13

（注）試料採取日：*1 = 8月9日, 10日 ・ *2 = 8月23日, 24日

ND：検出下限値（0.056本/L）未満

資料1-33 一般環境大気中のアスベストモニタリング濃度の推移

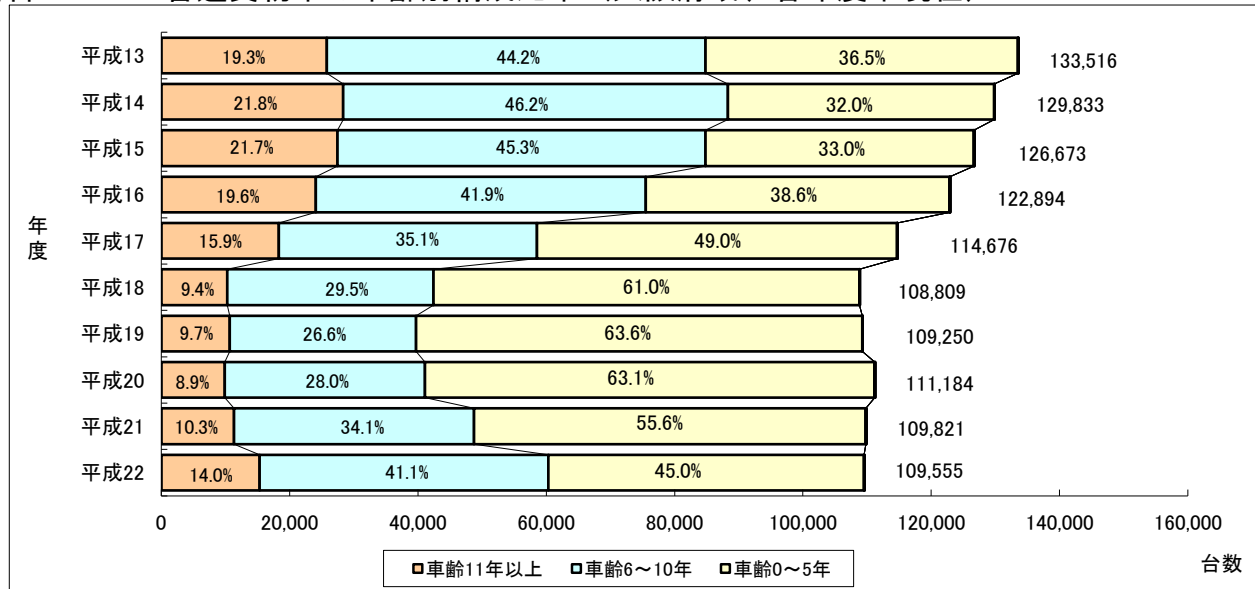


（注）

・このモニタリング結果は、平成15年度までは市内5地点で実施し、平成17年度は11地点、平成18年度以降は15地点で実施した結果の市内平均値です。

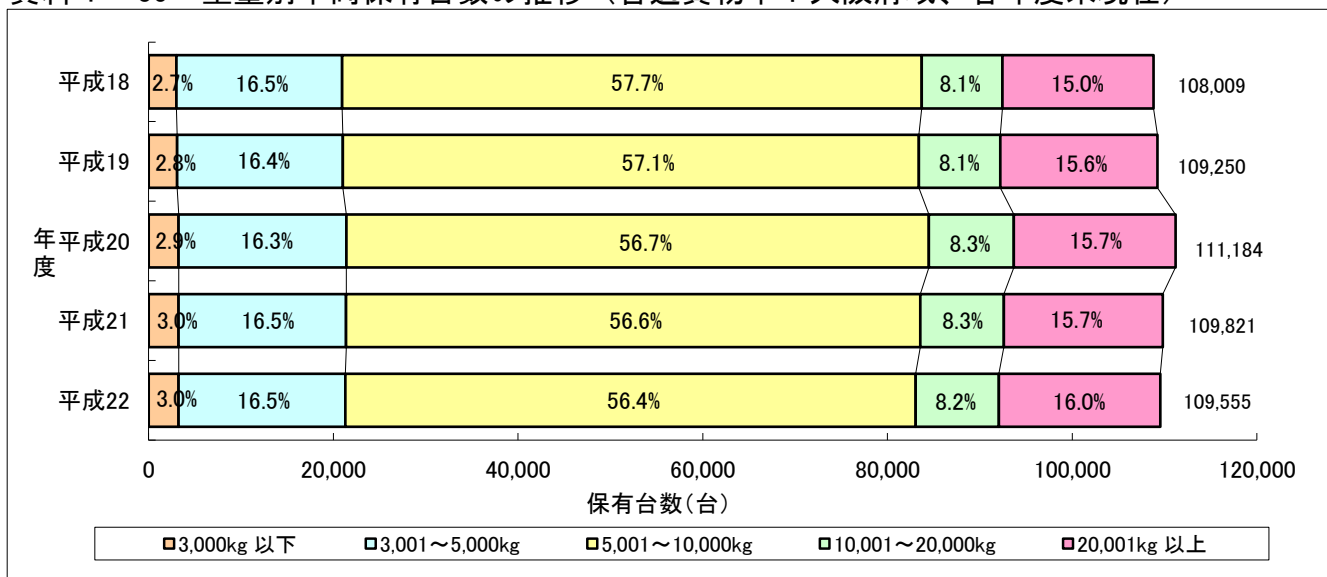
・平成22年度以降は、総繊維数濃度（平成22年6月のアスベストモニタリングマニュアル改訂により、測定方法を変更）を測定しています。平成元～21年度までは石綿濃度（クリソタイル）を測定しています。

資料 1-34 普通貨物車の車齢別構成比率（大阪府域、各年度末現在）



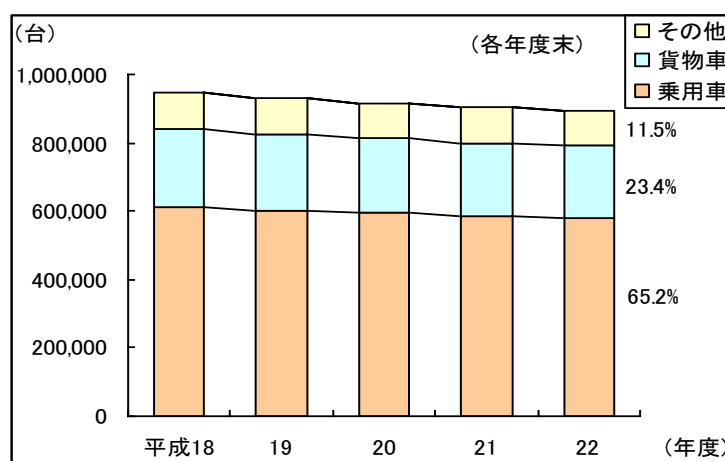
(近畿運輸局調べ)

資料 1-35 重量別車両保有台数の推移（普通貨物車：大阪府域、各年度末現在）



(近畿運輸局調べ)

資料 1-36 大阪市域における車種別保有台数の推移（各年度末現在）

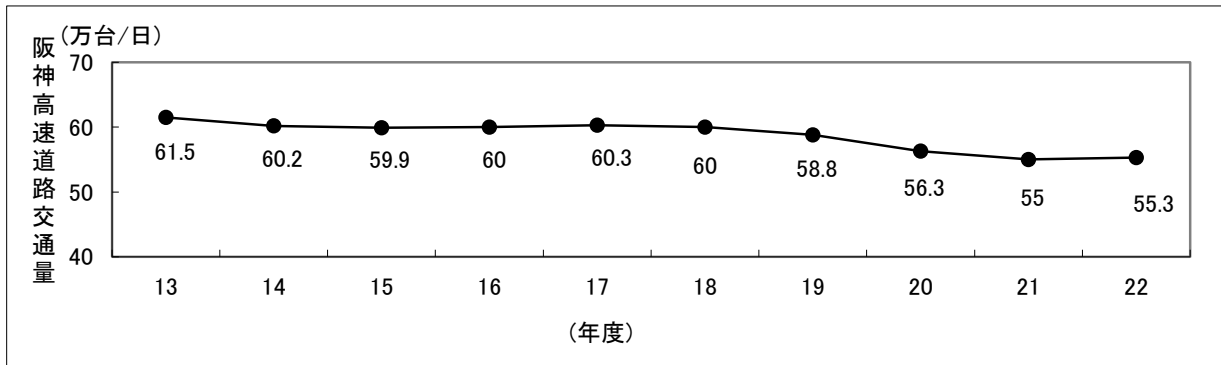


(注) (近畿運輸局調べ)

その他は、普通特種用途車、小型特種用途車、大型特殊車、小型二輪車、軽二輪車、乗合車

資料 1-37 自動車走行量及び渋滞時間等の推移

①阪神高速道路交通量(大阪府域の年度末データ)



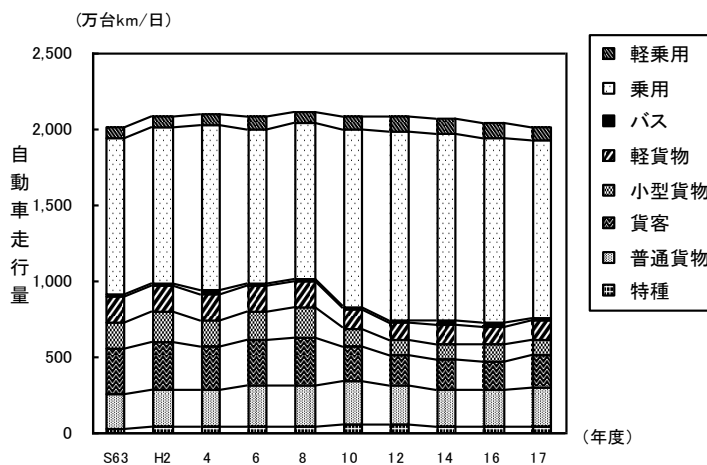
(阪神高速道路株式会社調べ)

②大阪市内の一般道路における1日平均渋滞時間(市内126ヶ所合計)

	単位	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	5年間平均
1日平均渋滞時間 (1箇所あたり平均)	時間	36	27	38	39	41	36
	(分)	(19)	(14)	(20)	(21)	(20)	(19)

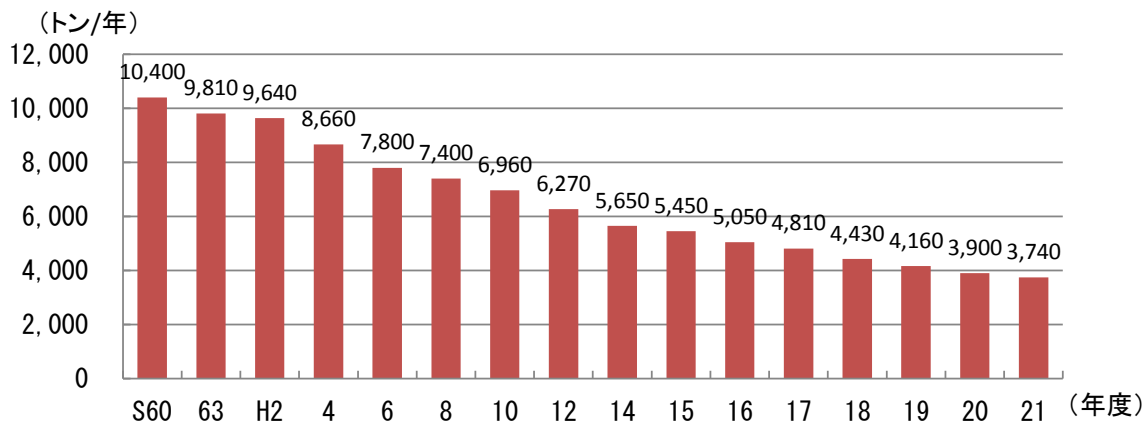
(大阪府警察本部調べ)

資料 1-38 大阪市内の車種別自動車走行量の推移



※「大阪市主要街路自動車交通量調査(計画調整局調べ)」と「全国道路交通情勢調査(道路交通センサス)」の結果に基づき、環境局が算出したものです。

資料 1-39 自動車からの窒素酸化物排出量の推移



資料 1-40 道路交通騒音・振動調査結果(平成23年度)

地点 番号	対象道路	測定地点	用途地域	測定結果 (デシベル)			
				騒音 (L _{eq})		振動 (L ₁₀)	
				昼間	夜間	昼間	夜間
1	一般国道479号	平野区西脇4-7-6	準工業地域	71	67	49	40
2	大阪高槻京都線	北区天神橋7-12-4	商業地域	71	69	43	43
3	大阪高槻京都線	東淀川区菅原7-1-21	準工業地域	70	66	45	34
4	大阪中央環状線	平野区加美南4-6	準工業地域	70	67	46	40
5	難波境川線	浪速区桜川3-8-20	商業地域	66	61	44	39
6	中津太子橋線	北区本庄東2-3-41	商業地域	70	66	45	37
7	桜川恵美須町線	浪速区敷津西2-13-4	商業地域	66	63	41	35
8	築港深江線	中央区農人橋1-4-28	商業地域	71	68	43	39
9	南北線	浪速区元町1-5-30	商業地域	66	63	45	43
10	石切大阪線	中央区北浜東3-9	商業地域	70	67	43	40
11	恵美須南森町線	中央区東心斎橋1-4-2	商業地域	71	68	45	40
12	恵美須南森町線	中央区備後町2-2-1	商業地域	69	68	33	27
13	熊野大阪線	淀川区宮原4-4-44	商業地域	63	57	42	33
14	平野守口線	生野区巽南5-7-29	工業地域	66	60	38	28
15	大阪枚岡奈良線	天王寺区上本町6-3-31	商業地域	65	60	24	25
16	一般国道25号	阿倍野区天王寺町南2-8-19	準住居地域	67	63	45	39
17	一般国道176号	淀川区十三本町3-4-21	準工業地域	66	62	40	37
18	福島桜島線	福島区野田5-18-16	第二種住居地域	68	64	43	34
19	一般国道423号	淀川区宮原4-4-5	商業地域	69	66	45	40
20	一般国道308号	東成区深江北3-1-27	商業地域	72	69	49	43
21	大阪中央環状線	鶴見区安田2-1-27	準工業地域	70	67	48	43
22	八尾茨木線	鶴見区浜3-8-66	第二種中高層 住居専用地域	59	49	32	25
23	大阪狭山線	東住吉区東田辺1-13-4	第二種住居地域	66	62	38	32
24	大阪八尾線	大正区鶴町3-14-2	第二種住居地域	62	53	43	40
25	大和田千舟線	西淀川区大和田4-3-24	第一種住居地域	64	57	42	32
26	深野南寺方大阪線	旭区高殿7-16-37	準工業地域	61	58	42	32
27	平野瓜破線	平野区平野南4-6-1	第二種住居地域	66	59	41	31
28	片町野江森小路線	城東区野江4-1-28	近隣商業地域	67	65	34	31
29	片町徳庵線	城東区鳴野西1-18-11	第二種住居地域	65	60	43	30
30	正蓮寺川北岸線	此花区西島4-1-11	第一種住居地域	68	62	47	35
31	恩貴島尼崎線	此花区西島3-24-12	第一種住居地域	67	59	48	36
32	松島安治川線	西区本田3-10-20	商業地域	65	60	41	32
33	九条高津第2号線	西区境川2-5-45	準工業地域	61	53	42	26
34	九条中通線	西区千代崎3-1-43	商業地域	64	59	38	28
35	津守安立線	西成区津守3-1-66	準工業地域	68	62	48	44
36	住吉区第2650号線	住之江区中加賀屋1-11	準住居地域	68	63	42	37
37	木津川平野線	阿倍野区松虫通3-4-45	第二種住居地域	67	60	35	26
38	住之江区第8802号線	住之江区南港中1-3-105	準工業地域	71	66	45	33
39	西淡路南方線	東淀川区東中島3-5-22	商業地域	64	60	37	31
40	大阪伊丹線	福島区福島2-8-1	商業地域	68	65	42	37
41	福島桜島線	福島区大開4-2	商業地域	68	66	47	42
42	赤川天王寺線	天王寺区上本町4-2-35	商業地域	69	65	40	38
43	扇町公園南通線	北区太融寺町3-7	商業地域	67	64	49	47
44	堂島十三線	福島区福島4-5-6	商業地域	69	65	49	42
45	堂島十三線	福島区福島7-4-14	商業地域	70	66	48	41
46	西成区第370号線	西成区南津守6-1-1	準工業地域	69	64	47	41
47	天王寺方面東西33号線	天王寺区大道1-4-49	商業地域	67	65	37	33
48	豊崎鷺洲線	北区豊崎3-10-9	商業地域	70	67	38	38
49	西成区第71号線・ 西成区第72号線	西成区太子2-2-18	商業地域	66	63	41	37

- ・環境基準(騒音)
(幹線道路に近接する空間) : 昼間(6時~22時) 70デシベル
夜間(22時~翌朝6時) 65デシベル
- ・振動については環境基準がないため参考値である。

資料1-41 自動車騒音常時監視結果(平成23年度)

(単位:パーセント)

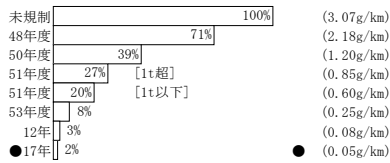
昼夜とも 基準値以下	昼のみ 基準値以下	夜のみ 基準値以下	昼夜とも 基準値超過
94.9	2.8	0.1	2.1

・全評価対象戸数:約45万戸

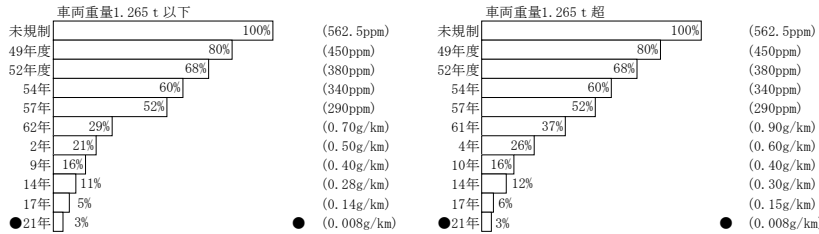
資料 1-42 自動車排出ガスの規制強化の推移 (窒素酸化物 (NOx))

①乗用車

(ア) ガソリン・LPG車

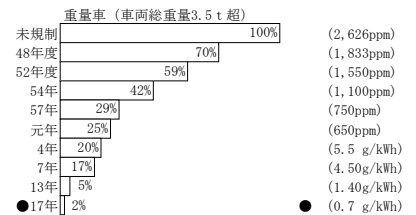
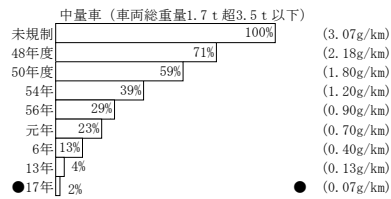
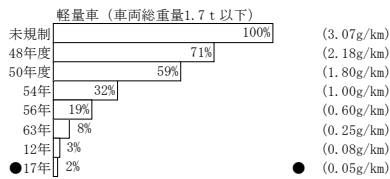
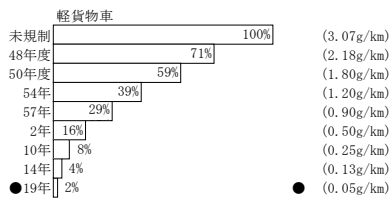


(イ) ディーゼル車

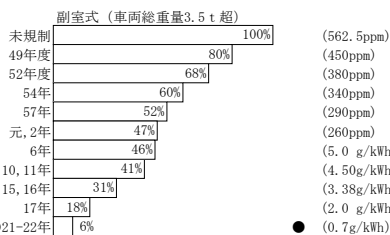
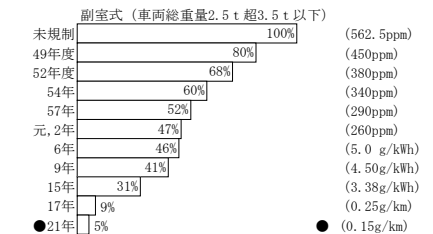
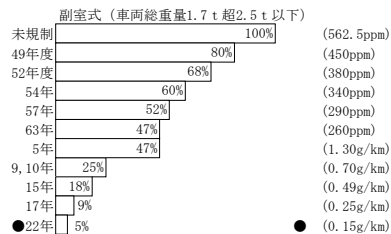
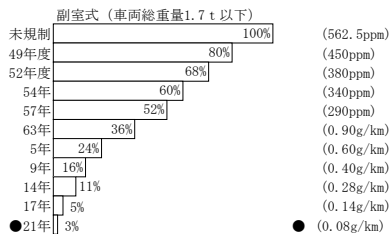
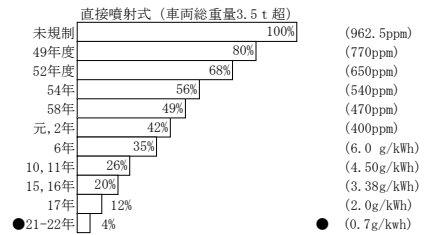
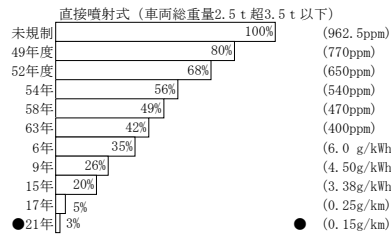
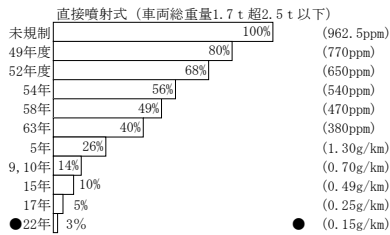


②貨物車・バス

(ア) ガソリン・LPG車



(イ) ディーゼル車



注1 ●印は、現時点での最新規制を示す。

注2 () 内は、規制値 (平均値) を示す。

注3 ②貨物車・バスの (ア) ガソリン・LPG車における車両総重量の区分は、平成13年より前の規制において、中量車については1.7t超2.5t以下、重量車については2.5t超である。